

# 浜松東こども園 自己評価の報告書

令和5年8月 実施（令和5年10月 報告）

評価基準 A:たいへんよい B:よい C:一部検討を要する D:改善を要する

評価項目	評価	○取り組み状況 ◎今後の取り組み等
教育及び保育の目標 全体の計画・指導計画 保育の内容 ・活動内容 ・環境構成 ・子どもとの関わり方 ・行事内容	B	○目標を理解し、職員間で話し合いながら保育することができている。 ○月案・週案ともに子どもの現状の姿に合う保育をするよう心がけた。 ○子供たちの体調や安全に気をつけながら、活動と休息のバランスを考え保育ができた。 ○夏祭りを平日開催にし園児のみで行うことで、保護者の負担を減らすことができたと思う。 ◎保育をしていく上で、改善が必要と思うことは職員で共有できるようにしたい。 ◎「安全」を重視しながらも、目標に近づいた保育を目指したい。 ◎保育士の目線だけでなく、子どもの側に立って活動などを考えられるようにしたい。 ◎環境の大切さを感じたので環境構成を見直したい。 ◎デイリープログラムは話し合っ、よりよくしていきたい。 ◎行事については、既存のやりかただけでなくよりよい方法をみんなで話し合い、変えていきたい。
組織運営	B	○各担当が責任を持って取り組むことができていると思う。 ○職員会議などを通して、連絡事項等共通理解できている。 ◎積極的に自分からいろいろな仕事に動けるようにしたい。 ◎職員間のコミュニケーションを引き続き大切にしていきたい。
年齢別・クラス運営	B	○話し合いをし、共通理解しながら保育に向き合うことができた。 ○子どもたち1人1人の発達に合わせて目標を立て、保育ができた。 ○機会は少ないが異年齢での活動を設けることで、子供たちも意欲的に活動する姿が見られてよかった。 ◎異年齢での活動が少ないので、交流する機会をもう少し積極的に設定できるようにしたい。
保健・安全指導	B	○健康面では、保護者と連絡を取り合い子どもたちが落ちついて過ごせるようにしている。 ○感染症については、次亜塩素酸での消毒など、念入りに対処するよう心がけた。 ○避難訓練を定期的に行っているため、職員も子どもも習慣ができていく。 ◎子供たちの体力向上のため戸外で体を動かす機会を作りたい ◎避難訓練時、クラスにすることが多いので、普段と違う場所にいることも想定した訓練をしていきたい。
職員の質の向上 (研修など)	B	○園内研修に参加することで、知識を増やすだけでなく、日々の保育の振り返りにもつなげられていてよい。 ◎研修を通して感じたことは、グループワークをするなど職員間で共有できるようにしたい。
個人情報の取り扱い	A	○個人情報は施錠できる場所にきちんと保管されていた。 ◎全職員に個人情報の取り扱いについて、引き続き適切に管理できるよう伝えていく。
施設・設備の安全管理	B	○気になる場所があった時は、すぐに用務に伝え対応してもらっている。 ○園内施設・設備の安全点検をしっかりと行っている。

施設・設備の安全管理	B	○整理整頓を心がけたが、不十分になってしまうことがあった。 ○防犯カメラの活用や、門扉の鍵の施錠など不審者対策がきちんと行われている。 ◎不審者対応について、全職員で共通理解する必要がある。
施設間交流・連携	B	○実習生や中学生の職場体験などを受け入れることができ、子どもたちとふれあう機会が作れてよかった。 ◎小規模園の子どもたちだけでなく、他施設との交流が少しずつ増やせるといいと思う。
家庭・地域との連携	C	○家庭と連携が密に取れていると思う。 ○行事や参観・懇談会に保護者に参加してもらい関わりを持つことができた。 ◎働いている保護者がほとんどなので、できるだけ負担をかけないことを第一に考えていくべきだと思う。
子育て支援	B	○親子ひろばや園庭開放を通して、園の子どもたちとあそべる時間があっていいと思う。 ◎保護者との信頼関係がきちんと築けるよう、日々のコミュニケーションを大切にしたい。
情報の発信	B	○園だより、クラスだよりの内容が充実していてわかりやすい。 ○LINEで行事時の子どもの様子が伝えられていていい。 ○定期的な写真販売があっている。
外部評価	B	○意見箱を設けたりしながら、保護者の意見を取り入れ対応することができている。 ◎いろいろな人の意見を聞ける機会があるとよい。

浜松東こども園

園長 平山 秀司